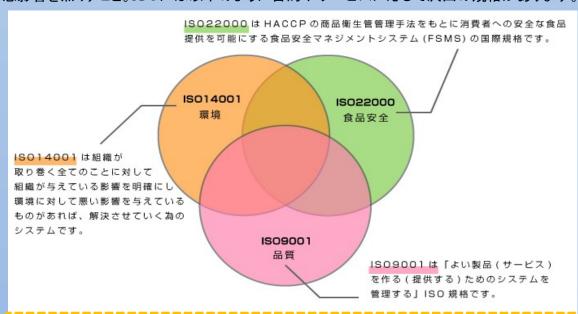
奥州循環かわら版

発行日 令和元年12月20日 奥州循環システム株式会社 奥州市胆沢若柳字堀诵27-1

ISO14001再認証審査

12月9日・10日に、ISO14001の再認証審査が行われました。マネジメントシステムが規格要求に適合・維持し効果的に実施されているか審査をして再認証されました。ISO14001とは、会社があることで周囲の環境に与える悪影響を無くすこと。ISOには以下のように目的やサービスに応じて沢山の規格があります。



現格 項日

ISO9001 品質マネジメントシステム

ISO14001 環境マネジメントシステム

ISO27001 情報セキュリティー

ISO22000 食品安全 ISO20000 ITサービス

内容

サービスや製品の質を保証し、顧客満足度を高める会社があることで周囲に与える悪影響を無くす

機密情報や個人情報の漏洩、ネットワーク犯罪を防ぐ

製造工程を含めた企業全体の管理を行い、食品の安全性を保証する ITサービスの内容やリスクを明確にし、効率性や改善の機会を作る

がれき類破砕施設「ぱっくん」 超低騒音対応重機を新たに導入

まず第一に、環境への影響を考え大気汚染の原因とされている窒素酸化物を、窒素と水に分解してくれるADBLUE(アドブルー)採用の、排ガス適応車で超低騒音対応の地球に優しい機械となっています。

重機の死角である左右後方・右前方・車体後方の4点を室内で常時確認できるカメラを搭載した安全対応の機械です。

バックホウ「超低騒音対応」



室内でのカメラ映像



∧DBLUE「マドブル.―」



年末年始休業のお知らせ 令和元年12月29日~ 令和2年1月5日まで お休みいたします。









木くず破砕施設「あじさいば―く」 消火訓練

10月10日、(資)佐貞商店様の協力のもと、消火訓練を実施。 実際に消火器を使い消火体験をして消火器の威力を肌で感じました。



消火器を噴射する 時は風上から

> 最初は5m位離れて火元を狙い 段々近づいて行くのが良い!!







- ・室内の消火をする時は、室内には入らずに避難経路を 確保して消火を行う。
- ・消火器での消火は初期消火なので、壁などに 火が燃え広がった際には直ちに消防署へ通報する。





<u>建設第年末年始労働災害防止強調期間</u> 今和元年12月1日~令和2年1月15日

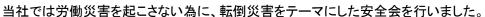
強調期間 スローガン 無事故の歳末 明るい正月

平成30年度を初年度とする第13次労働災害防止計画では、5年間で県内の労働災害による死亡者数を年間16人以下 (対平成29年比30%減)に、死傷者数を年間1,285人以下(同5%減)にすることを目標としていますが、本年においても労働 災害の減少傾向は認められるものの、第13次労働災害防止計画の目標を達成するには、より一層の対策が必要があります。

※「労働災害防止計画」とは、労働災害を減少させるために国が重点的に取り組む事項を定めた中期計画です。

本県の場合は、凍結路面での転倒、車両のスリップ事故など冬季特有要因による労働災害の死傷者数が、毎年、年間の全死傷者数の2割を占めています。特に、転倒災害の約6割、交通労働災害の約5割が12月から1月の間に発生しており、冬季における労働災害を防止することが極めて重要です。

関係者が職場の安全の重要性について、なお一層深く意識し、労働災害の発生リスクを的確に把握して対策を 講じていかなければならないと考えました。









転倒は、いつでも、どこでも、誰にでも起こるから軽視されがちです。 凍結で滑って転倒するだけではなく、つまづいたり踏み外しなどでも発生します。 各工場内で、転倒しやすい場所を出し合い把握しリスクを低減していこうと話し合いました。 又、暖房器具での一酸化炭素中毒や雪おろしの際の災害防止などこれからも気を付けて 笑顔で年末年始を迎えたいですね。